

令和8年度常陸大宮市奨学生募集要項

常陸大宮市教育委員会

常陸大宮市では、優良な生徒でありながら、経済的な理由で修学が困難な方に学資を貸与し有為な人材を育成することを目的として令和7年度奨学生を下記により募集します。

1 申請資格

以下の要件をすべて満たしている方

- (1) 保護者が常陸大宮市に引き続き3年以上住所を有する方（令和8年4月1日現在）
※ 外国籍の方は、永住者、日本人の配偶者等及び永住者の配偶者等、在留資格が定住者であって将来永住する意思のある方
- (2) 下記の学校に入学又は在学する方
 - ア 高等学校
(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。)
 - イ 高等専門学校
 - ウ 専門学校（専修学校専門課程）
 - エ 大学（短期大学を含む。)
- (3) 人物及び学業がともに優れている方
- (4) 経済的理由により修学が困難な方
- (5) 他の奨学資金を受けていない方（他の奨学金との併願は可、併用は不可。)

2 募集人員・貸与額及び貸与期間

在学する学校		貸与額（月額）	募集人員	貸与期間
高等学校		20,000円	20名	令和8年4月から在学する学校の正規の修業期間（1学年以外の学年で貸与を希望する方は、残修業期間とする）まで
高等専門学校	1～3年課程	以内		
	4年課程以上	50,000円 以内		
専門学校（専修学校専門課程）				
大学・短期大学				

3 申請手続

申請用紙は、常陸大宮市教育委員会学校教育課（常陸大宮市役所本庁3階）から交付を受けるか、常陸大宮市公式ホームページから印刷してください。「奨学資金貸与申請書」に必要事項を記入し、「推薦調書」については学校に作成を依頼してください。在学証明書以外の書類がそろいましたらお申込みいただけますので、必要書類をそろえて学校教育課に提出してください。

4 申請書類

提出書類名	備考
1 奨学資金貸与申請書（様式第1号）	申請者が作成
2 奨学生推薦調書（様式第2号） ※直近1年間の成績について、学校に作成を依頼	令和8年4月時点で第1学年の方 →卒業した学校に依頼 令和8年4月時点で第2学年以上の方 →在学する学校に依頼
3 住民票謄本（本人及び保護者のもの） ※本籍・続柄表示のもの	市役所市民課又は支所で発行 ※戸籍謄本と間違えやすいため注意
4 父母及びこれに代わって家計を支えているものの令和7年分の確定申告書の写し又は源泉徴収票の写し	
5 連帯保証人の市税等の滞納がないことを証明できる書類（連帯保証人が市外在住の場合のみ）	住所地で発行
6 在学証明書	令和8年4月に在学する学校で発行 ※入学後にご提出ください。

※ 在学証明書以外の書類がそろいましたら、お申し込みいただけます。

5 連帯保証人及び保証人

貸与申請者は、連帯保証人と保証人を各1人立てることが必要です。

連帯保証人は、親権者（父母等）又はこれに代わる者で、奨学生本人と連帯して奨学資金の返還義務を負う方となります。

保証人は、奨学生及び連帯保証人と別生計を営む成年者で、奨学生本人と連帯保証人が返還できなくなった場合に、奨学生本人に代わって返還する方となります。

6 申請期間

令和8年3月2日（月）から令和8年4月10日（金）まで

[土・日・祝日を除く平日の午前8時30分～午後5時15分]

7 奨学生の決定（予定）

時期	内容
4月下旬～5月上旬	奨学生選考審査会による審査
5月下旬～6月上旬	審査結果の通知
6月上旬～6月中旬	奨学資金貸借契約書等書類の提出
7月	奨学資金振込

※スケジュールは変更する場合がありますので、ご了承ください。

8 奨学資金の振込について

審査により奨学生が決定しましたら、奨学資金貸借契約書、誓約書等を提出いただき、在学する学校に応じた奨学資金を3ヶ月分ごとに貸与します。

期 間	貸与月	備 考
4月～ 6月分	4月	※貸与初年度は7月に4～9月分を貸与
7月～ 9月分	7月	
10月～12月分	10月	
翌1月～ 3月分	翌1月	

9 成績証明書等の提出

奨学生には毎年4月末までに「奨学生現況届」と「成績証明書」（前年度の在籍学校で発行したもの）を提出していただきます。

10 貸与後の届出

転学・休学・復学・退学した場合には届出が必要となりますので、学校教育課まで必ずご連絡ください。

11 奨学資金の返還

(1) 奨学資金は、奨学資金に係る学校を卒業した月の半年後から、半年賦又は年賦のいずれかにより、10年以内での返還になります（無利子）。退学又は辞退した場合には、その半年後から10年以内が返還期間となります。全額又は一部の繰り上げ返還も可能です。

■返還例（4年間貸与を受けた大学生の場合）

貸与期間 令和8年4月～令和12年3月

貸与総額 2,400,000円（50,000円×12か月×4年間）

●半年賦（返還期間を10年間、返還月を6月、12月とした場合）

1回の返還額は120,000円（2,400,000円÷10÷年2回）

令和12年12月・令和13年6月 各120,000円＝年240,000円×10年間

→返還期間 令和12年12月～令和22年6月 納付回数 計20回

●年賦（返還期間を10年間、返還月を12月とした場合）

1回の返還額は240,000円（2,400,000円÷10）

令和12年12月 240,000円＝年240,000円×10年間

→返還期間 令和12年12月～令和21年12月 納付回数 計10回

※ 奨学資金の1回の返還額は、半年賦の場合は貸与総額の1/20の額を、年賦の場合は貸与総額の1/10の額を下回らないこと。

(2) 延滞金

返還するべき日までに返還金が返還されなかった場合には、返還する金額に年14.6%の延滞金がかかります。

(3) 返還猶予

進学、疾病その他特別の事由により返還が困難な場合には、必要な届出を行い、相当の期間の返還猶予を受けられる場合があります。

1.2 貸与の停止

奨学生が下記のいずれかに該当すると認められたときは、貸与期間中においても、奨学金の貸与が停止となります。

- ・休学したとき
- ・親権者等が市外に転出したとき
- ・傷病等のため成業の見込みがないとき
- ・学業成績又は操行が不良となったとき
- ・貸与を辞退したとき
- ・奨学資金を必要としない理由が生じたとき
- ・その他奨学生として適当でないと認められるとき

※ 休学したときは、一時的に貸与停止となりますが、復学し、希望する場合は貸与を受けることができます。

1.3 問合せ・提出先

常陸大宮市教育委員会 学校教育課 教育総務グループ

〒319-2292 常陸大宮市中富町3135-6

電話 0295-55-8076

FAX 0295-53-6502

(時間 8:30~17:15)

様式第1号 (第2条関係)

奨学資金貸与申請書

(ふりがな)		男		生年月日			
申請者(奨学生)氏名		女		年 月 日生 (歳)			
入学後の住所		(Tel) ※日中連絡が取れる電話番号を記入のこと。					
〒		自宅 学生寮 一般貸家 その他(親戚宅・知人宅・住込)					
通学方法		電車 バス バイク 自転車 徒歩 (片道所要時間 分)					
奨学資金貸与対象学校名 学部-学科名		公立・私立 (年度現在 年生)				貸与期間 年 月から 年 月まで (年間)	
所在地		〒				貸与月額 円	
家族住所		※ 持家 貸家 借間 社宅 その他 ()				(Tel) ※日中連絡が取れる電話番号を記入のこと。	
〒							
本 籍							
家族構成 及び 家計内容	続柄	氏名	年齢	職業	勤務先(学校名)	年収	家計支持
	父						有・無
	母						有・無
	本人						有・無
							有・無
							有・無
							有・無
家族の 経済状況		(具体的に詳細を記入のこと。)					
奨学 資金 希望 理由		(具体的に詳細を記入のこと。)					
本人の 履 歴		入学・卒業等(※休学・転学・退学・身分の異動等があればもれなく記入のこと)					
年 月		年 月					
年 月		年 月					
年 月		年 月					

(裏面に続く)

所 要 の 学 学 資 資	年	授業料.....円	月	食費.....円
	の	学校納付金.....円	の	住居費.....円
	学	その他	学	交通費.....円
	資	(.....).....円	資	その他
			(.....).....円	
	計	円	計	円

以上のとおり記載に相違ありません。
常陸大宮市奨学資金貸与条例に基づき、奨学資金の貸与を受けたいので、申請します。また、市が申請内容確認のため、必要な範囲内において私及び世帯員の市民税の情報及び住民基本台帳の登録状況を調査することに同意します。

年 月 日
奨学生 印

奨学生に採用の上、本人に奨学資金を貸与くださるようお願いします。なお、本人に対しては、奨学生としての責任を果たすことはもとより、奨学資金の返還その他義務についても、規定に従い、私も連帯の責任を負うことを誓約します。また、市が申請内容確認のため、必要な範囲内において市が保有する市民税の情報及び住民基本台帳の登録状況を調査することに同意します。

年 月 日
常陸大宮市長 様
連帯保証人.....印

連帯保証人の本籍.....続柄 奨学生の(.....)

現住所.....職業.....

生年月日.....年.....月.....日.....日.....

上記奨学資金について、本人に対しては、諸規定に従い奨学生としての責任を果たすことはもとより、奨学資金の返還その他義務についても、規定に従い、私も責任を負うことを誓約します。

年 月 日
常陸大宮市長 様
保証人.....印

保証人の本籍.....続柄 奨学生の(.....)

現住所.....職業.....

生年月日.....年.....月.....日.....日.....

【記入上の注意】

- 1 家計内容欄は家族全員の状況を記入してください。年収は所得控除前の額です。
- 2 連帯保証人とは、父母兄弟又はこれに代わる者（親権者又は後見人）であり、奨学資金返還の責任を負うものであること。
- 3 **連帯保証人及び保証人は、独立の生計を営む成年者でなければならない。**

(ふりがな) おおみや たろう		申請者(奨学生)氏名		①	生年月日			
大宮 太郎		〒170-0043 東京都豊島区〇〇1-1		女	平成19年 10月 16日生 (18歳)			
入学後の住所		〒170-0043 東京都豊島区〇〇1-1		(TEL 000-0000-0000) ※日中連絡が取れる電話番号を記入のこと。				
通学方法		自宅 学生寮 一般貸家 その他(親戚宅・知人宅・住込)		貸与期間				
奨学資金貸与対象学校名		〇〇大学〇〇学部〇〇学科		令和8年 4月から				
学部・学科名		公立・私立 (令和8年度現在 1年生)		令和12年 3月まで (4年間)				
所在地		〒192-0397 東京都八王子市〇〇〇〇		貸与月額				
家族住所		※持家 貸家 借間 社宅 その他()		(TEL 000-0000-0000) ※日中連絡が取れる電話番号を記入のこと。				
本籍		茨城県〇〇市 △△313-2		父携帯 000-0000-0000				
家族構成及び家計内容		続柄	氏名	年齢	職業	勤務先(学校名)	年収	家計支持
		父	大宮 一郎	48	会社員	(株)〇〇商事	3,815,302円	有・無
		母	大宮 花子	45	パート	〇〇(株)	678,000円	有・無
		本人	大宮 太郎	18	学生	〇〇大学		有・無
		姉	大宮 ひかり	21	学生	△△大学		有・無
		祖父	大宮 一男	80	無職		780,000円	有・無
		祖母	大宮 梅子	78	無職		650,000円	有・無
								有・無
家族の経済状況		(具体的に詳細を記入のこと。)						
		※具体的にかつ詳細に記入してください。						
奨学金希望理由		(具体的に詳細を記入のこと。)						
		※具体的にかつ詳細に記入してください。						
本人の履歴		入学・卒業等(※休学・転学・退学・身分の異動等があればもれなく記入のこと)						
		令和 2年 4月〇〇中学校入学			令和 5年 3月〇〇中学校卒業			
		令和 5年 4月〇〇高等学校入学			令和 8年 3月〇〇高等学校卒業			
		令和 8年 4月〇〇大学〇〇学部〇〇学科入学			年 月			

(裏面に続く)

所 要 学 費	年の学資	授業料.....1,000,000 円	月 の 学 費	食費.....20,000 円	
		学校納付金.....200,000 円		住居費.....60,000 円	
		その他 (.....) 円		交通費.....10,000 円	
	計	1,200,000 円		計	90,000 円

以上のとおり記載に相違ありません。
常陸大宮市奨学資金貸与条例に基づき、奨学資金の貸与を受けたいので、申請します。また、市が申請内容確認のため、必要な範囲内において私及び世帯員の市民税の情報及び住民基本台帳の登録状況を調査することに同意します。

令和 8年 3月 23日

奨学生 大宮 太郎 印

※必ず本人が自著してください。

奨学生に採用の上、本人に奨学資金を貸与くださるようお願いします。なお、本人に対しては、奨学生としての責任を果たすことはもとより、奨学資金の返還その他義務についても、規定に従い、私も連帯の責任を負うことを誓約します。また、市が申請内容確認のため、必要な範囲内において市が保有する市民税の情報及び住民基本台帳の登録状況を調査することに同意します。

令和 8年 3月 23日

常陸大宮市長 様

連帯保証人.....大宮 一郎 印

※自著してください。

連帯保証人の本籍.....茨城県〇〇市△△3.1.3-2.....続柄.....奨学生の(父)

現住所.....常陸大宮市中富町3.1.3.5-6.....職業.....会社員

生年月日.....昭和5.1年 5月3.1日.....Tel.....000-0000-0000

上記奨学資金について、本人に対しては、諸規定に従い奨学生としての責任を果たすことはもとより、奨学資金の返還その他義務についても、規定に従い、私も責任を負うことを誓約します。

令和8年 3月 23日

常陸大宮市長 様

保証人.....大宮 三郎 印

※自著してください。

保証人の本籍.....茨城県〇〇市〇〇町1.3.5.0.....続柄.....奨学生の(叔父)

現住所.....常陸大宮市中富町〇〇〇〇.....職業.....公務員

生年月日.....昭和5.5年 4月2.4日.....Tel.....000-0000-0000

【記入上の注意】

- 1 家計内容欄は家族全員の状況を記入してください。年収は所得控除前の額です。
- 2 連帯保証人とは、父母兄弟又はこれに代わる者（親権者又は後見人）であり、奨学資金返還の責任を負うものであること。
- 3 **連帯保証人及び保証人は、独立の生計を営む成年者でなければならない。**

記入例

様式第2号 (第2条関係)

奨学生推薦調書					成績記入者		○○ ○○ 印				
学校名 ○○高等学校					<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">当てはまる ところに○</div>		姓(学生)氏名 大宮 太郎				
※ 卒業見込 卒業 ・在学											
成績表 (教科ごとに各科目の評定の段階別数を記入する。)											
学校名・学年	学校 3 年					学校 年					
評定	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
英語Ⅰ		○									
英語Ⅱ	○										
現代文			○								
古典		○									
数学Ⅲ			○								
数学C			○								
<div style="border: 1px solid gray; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #f0f0f0;"> <p>■申請者の方・ご記入いただく先生方へ■</p> <p>この用紙は、常陸大宮市奨学生の申請に伴う提出書類となっておりますので、お手数をお掛けしますがご協力の程よろしくお願い致します。ご記入にあたり、学校指定の調査書や成績証明書を添付いただいても構いませんが、学校指定の様式に無い部分(「人物概評」のABC評価等)については、書類審査の際に点数化する都合上、お手数ですがご記入をお願い致します。</p> <p>ご不明な点等ありましたら、常陸大宮市教育委員会 奨学金担当 (☎ 0295-52-1111 (内線337) までご連絡ください。</p> </div>											
合計	1	2	3								
成績概評	※ A (特にすぐれている) ㊀ (すぐれている) C (普通) D (劣る) E (特に劣る)					<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">合計数を記入</div> ※ A (特にすぐれている) B (すぐれている) C (普通) D (劣る) E (特に劣る)					

↑○でお囲みください

(裏面につづく)

